

東京ゲームショー2015〈ブース運営・施工に関する規定〉

以下の規定にご注意のうえ、出展をご検討ください。

■ブース内ステージ、100インチ以上の大型スクリーン設置について

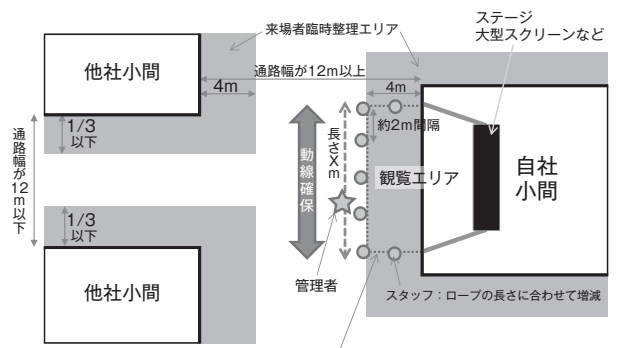
ブース内にステージ、100インチ以上の大型スクリーンを設置する場合は、動線計画書の提出が必要です。動線計画書には、臨時整理エリアにおける観覧者の収容方法、ローピングによる入場制限、通路上の動線管理などについて、スタッフの配置なども含めた計画を記入いただきます。詳細は、出展社説明会で配布する「出展要項」をご参照ください。

■ステージプログラムの事前共有について

ブース内にステージを設置する場合は、ステージプログラムを事前に提出いただき、近隣ブース間で共有します。会期直前には、最終確定版を提出いただき、動線管理を強化すべき時間帯などを特定し、態勢を強化していただきます。詳細は、出展社説明会で配布する「出展要項」をご参照ください。

■ブース運営の注意事項

- ① 試遊、イベント、デモンストレーション、ノベルティ配布、グッズ販売など実施する全ての出展行為は、必ず自社の出展小間内で行ってください。
- ② 試遊、イベント、配布、販売等で集まる来場者も自社の出展小間内で収容できるようにブースをレイアウトしてください。
- ③ 集まった来場者の誘導整理、出展小間前の通路確保は、全てその出展社に行ってください。
- ④ ブース内ステージ、100インチ以上の大型スクリーンにおいて、集まった来場者が小間内および臨時整理エリアに収容しきれなくなった場合は、下記の手順で通路上の動線を確保し、混雑を緩和させてください。
 - a) ステージ、スクリーンの幅に加え、通路上の臨時整理エリア、ブース内の観覧スペースなど全体をロープで囲ってください。
 - b) ロープを持った整理スタッフをおよそ2mおきに配置し、ロープの内側が膨れ上がらないように、これ以上入れないことを告げながら、通路上の来場者に移動するよう呼びかけてください。 ※ロープをくぐらせないように規制してください。
 - c) 同エリアの管理者を配置し、必要に応じてトラメガを持ちながら外周を見回り、立ち止まっている来場者を流したり、ローピングの状況（膨らんでいないか、無理に入ろうとしている人がいないかなど）を管理し、動線を確保してください。
- ⑤ 来場者が一定以上の量※に達する、または事前に達することが予想される場合は、危険回避のため事務局指定の場所にて整理券配布や待機列の設置を行ってください。



※一定以上の量=集まった来場者や待機列が来場者臨時整理エリア※1)を超える量、または待機列の最後尾の待ち時間が2時間を超える量、もしくはCESAおよび東京ゲームショー事務局が危険・運営困難と判断した量を指します。

※1) 来場者臨時整理エリアの幅は、面している通路幅によって変化します。
 ・通路幅が12m未満の場合は、通路幅の1/3以内
 ・通路幅が12m以上の場合は、一律4mまで

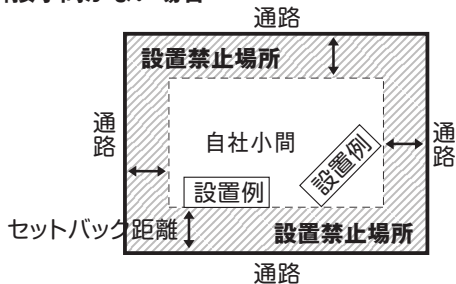
ロープの長さは、最低でも、観覧エリア最大幅(ステージ長ではない)+臨時待機エリアの幅が必要になる。上記の場合は、 $Xm + 4m \times 2$ の長さのロープとなる。

- ⑥ ④、⑤の対応ができない場合は事務局の指示に従い、ただちに試遊、イベント、配布、販売等を中止し、来場者を解散させてください。

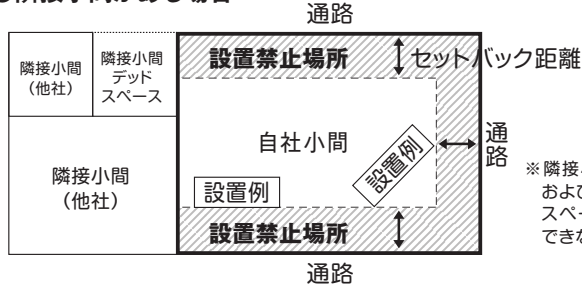
■ステージ、映像ディスプレイ、試遊台の通路からのセットバック規定

ステージ、映像ディスプレイ、試遊台を通路に面して設置する場合は、混雑緩和、安全確保のため、小間数に応じて通路から規定の距離(下図 ←→ 部分)をセットバックして配置していただきます。

●隣接小間がない場合



●隣接小間がある場合



※隣接小間とは、他社の小間および事務局が定めるデッドスペース(袋小路等で使用できないスペース)です。

セットバック距離は、展示物によって異なります。

①ステージを設置する場合

- 出展小間数1~20小間……2m以上
- 出展小間数21~39小間……4m以上
- 出展小間数40小間以上……6m以上
- ※追加規定をご参照ください。

追加規定 (ステージセットバック 特例規定)

40小間以上の出展社で、ブースの長手方向側では横幅12m以下、短手方向側では同7m以下のステージを設営する場合には、セットバックを5m以上とします。

②映像ディスプレイを設置する場合

- サイズ50インチ~80インチ未満…1m以上
- サイズ80インチ以上……………2m以上

③試遊台を設置する場合

0.5m以上

※映像ディスプレイ前で説明、デモンストレーションを行う場合はステージと同様の扱いになります。

※ステージ施工をしなくても、パフォーマンス、デモンストレーションを行うスペースはステージとみなします。

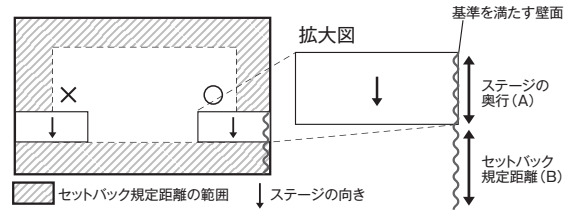
〈裏面に続く〉

■ステージのセットバック規定に関する例外措置（映像ディスプレイ、試遊台は対象外）

ステージの側面方向へのセットバックについては、ステージ側面に下記の基準を満たす壁面を設けた場合にはセットバック規定の制限を受けないものとします。

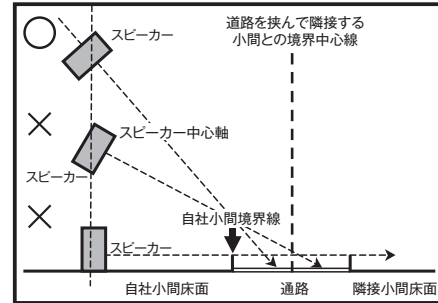
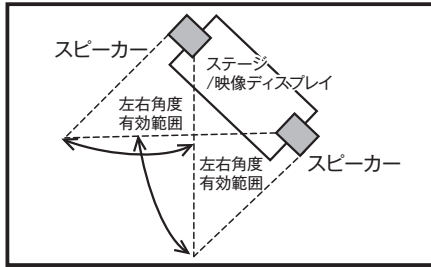
【壁面の基準】

- ・視界を遮るものである（透明、半透明は不可）
- ・ステージの背面からステージ前方に向けて側面に設置されている
- ・幅が「ステージの奥行(A)+セットバック規定距離(B)」以上
- ・高さがステージ内の構造物（照明、スピーカーは除く）の高さ以上



■スピーカーの設置規定

- ①スピーカーの取り付け位置と方向は、ステージや映像ディスプレイ正面に対して平行もしくはそれ以内になるように設置してください。
- ②通路に向けてスピーカーを設置する場合は、スピーカーの中心軸が通路を挟んで隣接する小間との境界中心線を越えてはなりません。スピーカーを造作物に組み込む場合も同様とします。



※来場者から苦情があった場合、他ブースに影響を与えている場合など、事務局が音量、音質、方向に問題があると判断した場合は、改善勧告を行います。改善勧告には速やかに従ってください。

■Wii Uの試遊台について

Wii U対応ソフトの試遊台を展示する場合は、Wii Uの発売元である任天堂株式会社が設けているガイドラインがありますので、別途ご確認ください。

■装飾施工物の高さ制限および吊り構造について

- ※隣接小間との間仕切りから自社小間方向に1mのエリアの高さは2.7m以下とします。
- ※70小間以上の出展社に限り吊り構造を認めます。
- ※ブースの構造によっては、消火用散水の障害となる可能性があるため、デザインの修正をお願いする場合があります。

コーナー名	高さ
一般展示、スマートフォンゲーム/ソーシャルゲーム、サイバーゲームスアジアコーナー、ゲームデバイス、ファミリー、ロマンスゲーム、コスプレ、ゲームスクール、ビジネスソリューション、アジアニュースターズ	6.0m (70小間以上の出展社は 高さ7.5mまでの吊り構造が可能)
物販	3.6m
ターンキーブース、インディーゲームスペシャルブース	2.7m

■音量制限について

- (1) 音量について
小間の境界線から3m離れた通路上の高さ1.5mで、測定値90デシベル (dB) 以下とします。
- (2) 音量確認について
出展社が音量レベルを自主的に確認してください。音量測定装置がない場合は事務局がその都度貸与します。※台数に限りがあります。
- (3) 音量違反した場合は改善勧告をします。指示に従わない場合は、CESA事務局と協議した上で、使用停止を勧告します。

■ブース内演出について

ステージなどブース内の演出において、性的表現や差別的表現など公序良俗に反する過剰な演出は行わないでください。これに違反したと事務局が判断した場合は、演出中止を勧告します。

■ブース内避難動線

小間幅が11小間以上となる場合は、ブース内に避難動線を設けてください。

■その他の規定

上記規定以外に防災規定、消防規定、配布物制限など各種規定があります。詳しくは、出展社説明会で配布する「出展要項」をご参照ください。また、不明な点がございましたら事務局までお問い合わせください。